

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】平成19年2月15日(2007.2.15)

【公表番号】特表2002-539095(P2002-539095A)

【公表日】平成14年11月19日(2002.11.19)

【出願番号】特願2000-603990(P2000-603990)

【国際特許分類】

C 07 C	29/141	(2006.01)
B 01 F	17/42	(2006.01)
C 07 C	2/10	(2006.01)
C 07 C	11/02	(2006.01)
C 07 C	31/125	(2006.01)
C 07 C	41/03	(2006.01)
C 07 C	43/11	(2006.01)
C 07 C	303/24	(2006.01)
C 07 C	305/10	(2006.01)
C 07 F	9/09	(2006.01)
C 07 H	15/04	(2006.01)
C 07 B	61/00	(2006.01)

【F I】

C 07 C	29/141	
B 01 F	17/42	
C 07 C	2/10	
C 07 C	11/02	
C 07 C	31/125	
C 07 C	41/03	
C 07 C	43/11	
C 07 C	303/24	
C 07 C	305/10	
C 07 F	9/09	K
C 07 H	15/04	A
C 07 B	61/00	3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成18年12月22日(2006.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】界面活性アルコール及び相応の界面活性アルコールエーテルを

- a ) オレフィン混合物の二量体化、
- b ) 第一級アルコールへの誘導体化、及び
- c ) 場合により引き続いてのアルコキシリ化

によって製造するための方法において、

二量体化のためにニッケルを含有する触媒及び主としてC<sub>6</sub> ~ C<sub>12</sub>-オレフィンを含む、少なくとも55質量%のヘキセン異性体を含有するオレフィン混合物を使用し、その際、ヘキセン異性体の成分が30質量%未満の直鎖状の異性体を有することを特徴とする、

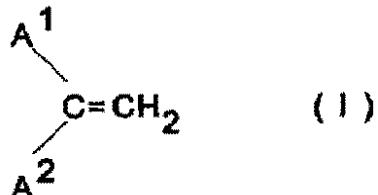
界面活性アルコール及び相応の界面活性アルコールエーテルの製造方法。

【請求項 2】 プロセス工程 a ) の二量体化を不均一系触媒によって実施する、請求項 1 記載の方法。

【請求項 3】 オレフィン混合物が少なくとも 65 質量 % のヘキセン異性体を含有する、請求項 1 又は 2 記載の方法。

【請求項 4】 酸化ニッケル及び酸化アルミニウムの組合せを含有する不均一系触媒をプロセス工程 a ) において使用して、式 I :

【化 1】

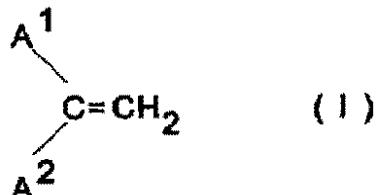


[式中、A<sup>1</sup> 及び A<sup>2</sup> は脂肪族炭化水素基である] の構造要素（ビニリデン基）を有する、10 質量 % 未満の化合物を有する二量体混合物を得る、請求項 1 から 3 までのいずれか 1 項記載の方法。

【請求項 5】 オレフィン混合物において、二量体化混合物の成分の少なくとも 90 質量 % が分枝しており、二量体混合物の分枝した成分が主鎖の分枝部位に主としてメチル基又はエチル基を有するオレフィン混合物。

【請求項 6】 式 I :

【化 2】



[式中、A<sup>1</sup> 及び A<sup>2</sup> が脂肪族炭化水素基である] の構造要素（ビニリデン基）を有する 10 質量 % 未満の化合物を含有する、請求項 5 記載のオレフィン混合物。

【請求項 7】 界面活性アルコール又はそのアルコキシリ化生成物において、成分の少なくとも 90 質量 % が分枝しており、二量体混合物の分枝した成分が主鎖の分枝部位に主としてメチル基又はエチル基を有する界面活性アルコール又はそのアルコキシリ化生成物。

【請求項 8】 請求項 7 記載の界面活性アルコール - アルコキシリ化生成物を含有する、非イオン性界面活性剤。

【請求項 9】 界面活性剤の製造方法において、請求項 7 記載の界面活性アルコール又はそのアルコキシリ化生成物を出発材料として導入する方法。

【請求項 10】 界面活性剤の製造方法において、請求項 7 記載の界面活性アルコール又はそのアルコキシリ化生成物と单糖、二糖又は多糖とを酸触媒下に水を遮断して反応させるか、又は O - アセチルサッカライドハロゲン化物とを反応させるか、又は該界面活性アルコール又はそのアルコキシリ化生成物を硫酸又は硫酸誘導体でエステル化するか、又は該界面活性アルコール又はそのアルコキシリ化生成物をリン酸又はその誘導体でエステル化する方法。